

職務経歴書

20××年××月××日現在

氏名 ○○ ○○

■職務要約

品質保証部門にて、磁気記録メディアの品質管理業務を顧客対応から、品質分析、設計開発部門への改善要望のフィードバックまで全般を経験。新装置の立ち上げ経験もあります。

■職務経歴

□19××年××月～現在 ○○○○株式会社

◆事業内容:記録メディアメーカー

◆資本金:○○○百万円 売上高:○○○百万円(20××年) 従業員数:○○○名 非上場

期間	担当部署	担当製品	担当業務	メンバー/役割
19××年××月～ 20××年××月	品質保証部 品質保証課	磁気記録メディア	<ul style="list-style-type: none">顧客対応業務(顧客向けレポート作成、出荷検査成績表の作成、クレーム対応、不良解析、監査対応)品質管理業務(製品出荷判断、工程調査)工程管理値決定(表面粗さ、磁気的特性、電気特性、試験工程仕様)他拠点コントロール及び指導品質管理方法の確立、他拠点展開量産立ち上げ支援※品質的に各製造拠点(3拠点)の中心的な役割を果たし、ベトナム工場などに指導。※4機種 of 量産立ち上げを経験。※市場品質情報をもとに、設計的に問題がある部分を設計にフィードバックし仕様変更へ寄与。不良解析により寿命予測を行い、設計的に対策を行うか否かの検討を行った※出荷検査成績書作成をルーチン化し、派遣社員に教育することによる業務効率の向上を実現。	品質保証部 20名 品質保証課 4名
20××年××月～ 現在	品質保証部 分析課	磁気記録メディア	<ul style="list-style-type: none">品質分析使用機器:走査型電子顕微鏡(SEM)、液中粒子計測装置(LPC)、超音波洗浄装置分析方法の確立と作業員への指導品質改善活動への参加装置の新規立ち上げ※装置の起動・終了、分析作業の要点を整理し、作業標準書を作成。	品質保証部 20名 分析課 3名

■活かせる経験・知識・技術

- 分析機器の使用法を学び、実験に取り組む粘り強さと探究心
- 関係部署との交渉や調整の際に、相手の意見を聞き、同時に自分の要求を率直に伝えられるコミュニケーション能力
- 各種計測器(走査型電子顕微鏡、液中粒子計測装置、超音波洗浄装置)を用いた検査業務
- クレーム情報、不具合・不良品解析により、製造工程・設計図面上等へ適正な改善を行う、不具合解析業務

■資格

- 日本英語検定試験準1級(20××年××月)

■自己PR

品質管理と品質保証を経験し、磁気製品生産に関わる工場での業務は一通りの知識があります。特に、在籍中

にリニューアルや生産ライン増による設備導入があったため、新しくラインを立ち上げるまでの設備調整と品質管理工程の確立に自信があります。品質保証部では、生産ラインと密にコミュニケーションをとっていたため、現場からの声を吸い上げる役割を果たしていました。生産ラインのスタッフには、上からの押し付けではない衛生指導を行い、共感を得ることができていたと思います。

以上